

# 「2022 秋ふもと広島コンテスト」審査結果



主催 全日本写真連盟広島県本部  
応募者数 44人  
応募点数 168点  
審査・講評 関西本部委員 岡本 佐知子

## 推薦

### 「雲海と光跡」原田 今朝弘(広島支部)

画面構成が素晴らしい。夜空を仰いでも点でしか見えない星の世界と地球を、長時間露光で神秘的かつ、宇宙の畏敬を感じさせられる作品に仕上げのために、事前の綿密な調査と実践に敬服です。

## 特選



### 「晩秋の朝」

諸富 誠(佐伯支部)

収穫の終わった田んぼに無造作に置かれた稲藁と刈り取った後の切株が、初霜によって綺麗な流線形を描いて浮かび上がり、リズム感の良い晩秋の里山の情景を醸し出しています。

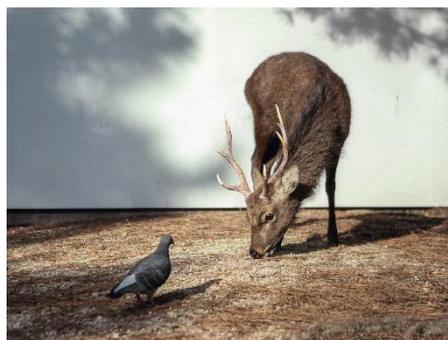
## 準特選



「宮島記念」  
渥美和行(佐伯支部)



「秋の道」  
道下 久登  
(フォトシャッセ支部)



### 「仲良し」

朝枝 加津子(フォトシャッセ支部)

鹿と鳩のありふれた日常の姿が穏やかな秋陽によって、温か味のある作品に仕上げられています。双方の視線もさることながら、カメラアングルの良さが作品の出来に繋がりました。



「秋日」  
中川 満寿男  
(広島タウン支部)

## 入選



「朝露」  
三次 凱彦(広島支部)



「花園」  
鴨野 昭夫(佐伯支部)



「秋模様」  
辻 良子(フォトプラス支部)



「こい模様」  
奥本 泰久(東広島支部)



「見返り美人」  
上瀬 繁(フォトシャッセ支部)



「朝もやの中で」  
安田 慶子(広島タウン支部)



「昼休みの秋」  
平野 俊博  
(サンデータウン支部)